

落ち葉でトランポリン

R7.11.10

玄関前には落ち葉がたくさん！それを大人が集めていると、手伝ってくれる子どもたち。はじめは大きい子たちがやっていたのですが、小さい子もマネして「やりたい！」と始めます。しかも「長いの」と長い竹ぼうきを使いながら、集めているのか、散らかしているのか…。



集めているとき「トランポリンしたい！」という声がありました。そして「お山みたいにしよう」と集めていたのですが、ある程度集まると思わず寝たくなってゴロン！「まぶしい！」と言いながら楽しそうな表情を見せていたのですが、「なんか濡れてる」と気付きます。すると「乾かそう。乾かした方がフワフワするよ」と集めた落ち葉をかき混ぜたり広げたりして、今度は濡れた葉が乾くようにしていきます。そして翌日、乾かした葉を再び集め、お山のように高くしてトランポリンの完成！次々友だちが来て、ジャンプして遊びました。

葉が落ち始めた頃は「赤い葉っぱだ」「これ、黄色とオレンジ、半分ずつだ」と1枚の葉の色に興味を示していましたが、秋が深まってきた今は、投げて落ち葉シャワーもしたりと、たくさんの葉を使う遊びへと変化しました。

年齢関係なくみんなで一緒にやる楽しさや完成した喜びを味わうことができました。また『葉っぱを乾かすとフワフワになる』という言葉から、自然と触れ合う中で葉っぱの性質にも気付くことができていると感じます。小さい頃から見たり、触れたり身近な自然に関わる機会を大切にしていきたいですね。



ひよこぐみさんも
ジャンプはできないけど、落ち葉に
手足で触れて、秋
を感じています！

